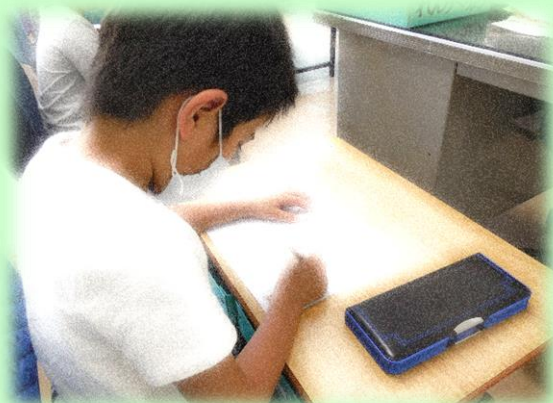


「最上級生」

毎日の給食では、全学級に6年生の子どもたちが「小さな先生」として出張し協力してくれています。子どもの声から始まった取組「4年生は人数が多いから手伝った方がいいと思う。」「1年生はまだ慣れていないからたいへんだと思う。」「片付けも手伝った方がいいんじゃないかなあ」などの意見がきっかけを作りました。3か月間学校に登校しなくても、最上級生としての想いは育っていたことが本当にうれしかったです。そして先輩の築いてきたすがすがしい校風も感じました。



各学級では、少しずつ授業や生活に慣れてきている姿が見られました。各教科の楽しさが味わえるよう先生たちも授業を工夫しています。1年生は「ひらがな」を頑張っています。

今週も206名一人ひとりが学年に応じて自分で考え、判断し、行動する一週間となりました。今後も感染症の対策を緩めることなく、しかし一方では「穏やかなこころ」も大切にしながら過ごしていきます。

この週末は、できれば絵本の読み聞かせをお願いします。

よい週末をお過ごしください。



休校中の児童作品